

(土石流被害の防止による評価)

事業名		事業箇所	山梨市	牧丘町	北原	地区名	ブナヨコテノ沢(ぶなよこてのさわ)	(区分)	国補	
(1)事業概要		復旧治山事業(火山)					事業主体		山梨県	
①課題・背景		<p>本計画箇所は、山梨市牧丘町塩平地区を流れる一級河川鼓川上流に位置している。近年の集中豪雨により溪流に渓岸浸食が発生し、荒廃が顕著となり、不安定土砂が堆積していることから、下流への土砂流出の恐れが高まったため、土砂流出防止対策を早急を実施し、下流保全対象の保護を図る必要がある。</p>					③事業の妥当性評価		妥当 妥当でない <input type="radio"/> <input type="radio"/>	
②整備目標・効果		<p>○土石流被害の防止 保全対象 人家30戸 県道250m 林道400m 緊急度・危険度 11 ≥ 10点 ※ 被害軽減額 752 ≥ 340百万円 ※ (※評価基準値)</p>					①公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か)		〇 <input type="checkbox"/>	
□主要目標							②事業執行主体の妥当性(県が行うべきか)		〇 <input type="checkbox"/>	
□副次目標							③経済妥当性		〇 <input type="checkbox"/>	
□副次効果							費用便益費 便益(B) / 費用(C) = 3.29 > 1.0 ・便益(B) = 697 百万円 ・費用(C) = 212 百万円			
							④事業実施・規模の妥当性		〇 <input type="checkbox"/>	
							⑤整備手法の有効性		〇 <input type="checkbox"/>	
							⑥環境負荷への配慮		〇 <input type="checkbox"/>	
							⑦事業計画の熟度		〇 <input type="checkbox"/>	
							・流域内は治山堰堤が設置されているが、満砂となっている。なお、砂防等同施設の計画はない			
							・地元山梨市より強い要望あり			
							<妥当性評価>			
							・7項目すべて妥当であることから、妥当と判断			
							(4)事業間優先度評価			
							・貢献度ランク: a 副次効果ランク: 2 優先度評価: I			
(2)整備内容と整備量							(5)総合評価		〇 <input type="checkbox"/>	
①整備内容		谷止工 8基					・(3)及び(4)の結果から「最優先」に実施			
②整備期間		平成26年度～平成27年度					【事業位置図等】			
③総事業費		230百万円(国費118百万円(5.5/10) 県費112百万円(4.5/10))					省 略			
④全体計画		平成26年度 谷止工4基 110百万円 平成27年度 谷止工4基 120百万円								
⑤規整備内容・期間・事業費		昭和57年 谷止工 2基 43百万円 昭和63年 谷止工 2基 53百万円 昭和58年 谷止工 2基 30百万円 平成元年 谷止工 2基 51百万円 昭和59年 谷止工 1基 7百万円 平成2年 谷止工 1基 20百万円 昭和60年 谷止工 1基 17百万円 昭和62年 谷止工 3基 69百万円								